|  |
| --- |
| **令和元年度 第５４回北海道高等学校弓道競技選手権大会十勝支部大会要項** |

主　　催　　北海道高等学校体育連盟十勝支部

後　　援　　帯広市教育委員会　北海道弓道連盟東部地区　帯広弓道協会

当 番 校　　帯広大谷高等学校　〒080-2469　帯広市西19条南4丁目35番1号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　TEL　0155-33-5811　　FAX　0155-33-3703

１．期　　日　令和元年５月２３日(木)・２４日(金)・２５日(土)

　　　　　　　　５月２３日（木）　　９：３０　開場

１０：００　公開練習開始

　　　　　　　　　　　　　　　　　１６：００　公開練習終了

５月２４日（金）　　８：３０　開場

　　　　　　　　　　　　　　　　　　９：００　監督主将会議

　　　　　　　　　　　　　　　　　　９：３０　開会式

　　　　　　　　　　　　　　　　　１０：００　個人の部　１立目（女子・男子）

　　　　　　　　　　　　　　　　　１１：００ 個人の部　２立目（女子・男子）

　　　　　　　　　　　　　　　　　１２：００　昼食

　　　　　　　　　　　　　　　　　１３：００　団体の部　予選１立目（女子・男子）

　　　　　　　　　　　　　　　　　１４：１０　団体の部　予選２立目（女子・男子）

　　　　　　　　　　　　　　　　　１５：２０　競技終了

　　　　　　　　　　　　　　　　　１５：４０　練習開始（１２的一手練習）

　　　　　　　　　　　　　　　　　１７：３０　練習終了

　　　　　　　　５月２５日（土）　　８：３０　開場

　　　　　　　　　　　　　　　　　　９：００　顧問打ち合わせ

　　９：３０　個人の部　３立目（女子・男子）

１０：３０　個人の部　順位決め競射（女子・男子）

　　　　　　　　　　　　　　　　　１１：００　団体の部　予選３立ち目（女子・男子）

　　　　　　　　　　　　　　　　　１２：１０　団体の部　順位決め競射（女子・男子）

　　　　　　　　　　　　　　　　　１２：４０　昼食

　　　　　　　　　　　　　　　　　１３：４０　団体の部　決勝トーナメント（女子・男子）

　　　　　　　　　　　　　　　　　１５：４０　閉会式

２．会　　場　帯広の森弓道場

３．種　　目　団体の部・個人の部

４．競技規則　北海道高等学校弓道競技規則にもとづく

５．参加資格　(1) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒であること。

(2) 平成１２年４月２日以降に生まれた者。但し、同一学年での出場は１回限りとする。

(3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入意志のある者。

(4) 平成３１年２月１日以降の転学者は参加させない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。

(5) チーム編成においては、全日制、定時制、通信制の混成は認めない。

(6) 参加する生徒はあらかじめ健康診断を受け、学校長が支障ないと判断した者とする。

６．ﾁｰﾑ編成　 (1) 団体の部は、選手５名・補欠２名・監督１名とする。但し、３名以上での編成を認める。

(2) 個人の部は、選手１名・監督１名とする。

７．競技方法　(1) 競技は個人の部立射、団体の部坐射とする。

　　　　　　　　　ただし、個人の部において全道出場決定射詰めを行う場合は坐射とする。

(2) 団体の部

①予選　各団体は、１人１２射（３立ち）、合計６０射を行う。総的中数の上位６団体が決勝に進出する。同中の場合、１人１射ずつの競射を行い、予選通過順位を決定する。

②決勝　予選上位６団体によるトーナメント戦を行う。各対戦は、１人４射合計２０射を行い、勝敗を決定する。同中の場合、１人１射ずつの競射を行い決定する。

予選順位

６位

⑤

①

②

④

③

１位

４位

５位

２位

３位

競技時間の制限

　　　　　　　 競技時間は、本座において進行係の合図によって始まり、最後の射手の離れによって終わる。

１団体の行射は、８分以内とする。７分３０秒で、３０秒前の合図を行い、８分で時間切れの合図を行う。時間切れ以降の的中は、無効とする。追い越し発射は無効とする。弦切れ、その他の事故が生じても、時間の延長は認めない。

その他については、進行係・審判の指示・判定に従う。

(3) 個人の部

１人１２射（３立ち）を行い、総的中数で順位を決定する。

同中の場合、全道進出可能な４名までは射詰め競射、その後は遠近法により下位を決定する。

(4) 選手の交代

　 団体の部のみ認める。登録者以外の変更は認めない。選手の交代は、３回まで認める。

交代した選手は再出場できる。届け出は、所定の用紙に記入し、審判長に届ける。

(5) 矢返し

　 四つ矢が終わるごとに行う。１本ごとの矢返しは認めない。１人２本の替矢を持参する。

(6) 服装

①競技の服装は、弓道着・袴・白足袋を原則とする。

②弓道着に校名・校章等を入れる場合は片袖に限り、大きさは縦横１０㎝以内とする。

③頭髪の状態が危険な場合は、はちまきを強制する場合がある。

④はちまきを使用する場合は、長さは肩までとし同色無地とする。また、はちまきは同一校の選手は同色のものを用いること。なお、校名・校章・氏名は入れてもよいが、はちまきの片端一か所に限る。

⑤リボンの使用は、危険防止のため禁止とする。

(7) ゼッケン

①選手はゼッケンを作成し、袴の右側最上部につける。

②男子の選手番号は白地に黒色で、女子の選手番号は白地に赤色で記入する。

③団体の部の選手番号は、登録した団体内立順とする。

④個人の部の選手番号は、顧問会議で決定した番号とする。

⑤規格・記載例　　横18cm×縦12cm

○○高校

１

　　　　　　　(8) その他の注意事項

①矢つがえ後の筈こぼれは、無効とする。

②取り矢を必ず行うこと。

８．参加申込　(1)「大会参加申込書」を各校代表メールまたは、顧問宛てに送信いたします。

見本に合わせて入力して下さい。メールが届かない場合は、至急連絡をお願いします。

　　　　　　　(2) 今大会の申し込みは、従来通り職印が押印された「大会参加申込書」１部、さらに、添付ファイル付きメールでの返信が必要です。下記のアドレスに返信して下さい。(担当：当番校事務局　箭内)

　　　　　　　　　メール返信先 　**yanai@obihiro-ohtani.ed.jp**

　　　　　　　　　「メール」返信の締切りは５月８日（水）１７時です

(3) ５月１５日（水）の監督会議に参加料と職印の押印された参加申込書をご持参下さい。

９．参 加 料　(1) 団体の部は１団体３，０００円とする。

　　　　　　　(2) 個人の部は１人５００円とする。

　　　　　 ＊団体の部は男女それぞれのチームを１団体として扱います。

同一校で男女両方の団体が出場する時は、２団体分の参加料が必要です。

　　　　　 ＊同一選手が団体・個人の両方の部に出場する場合、両方の参加料が必要です。

10．表 彰 等　(1) 表彰

①団体の部　男女とも３位まで（３位は２校）

②個人の部　男女とも６位まで

③皆 中 賞　個人の部または団体の部で１立ち目と２立ち目において８射皆中した者

(2) 全道大会出場資格

①団体の部　男女とも２校（Ｈ３０年度の新基準により十勝支部の出場枠は２校）

②個人の部　男女とも４名

11．監督会議　(1) 期日　令和元年５月１５日（水）１４時００分

(2) 会場　北海道帯広大谷高等学校　学習室１

＊都合により出席できない場合は、事前に当番校までご連絡下さい。

**＊参加料と職印の押印された参加申込書をご持参下さい。**

**＊令和元年度全国高等学校体育連盟弓道専門部加盟登録費（男女それぞれ2，000円）を当日ご持参下さい。**

12．そ の 他 （1）大会運営などは、当日打合せを行います。

（2）前年度優勝校　北海道足寄高等学校（男子）・北海道足寄高等学校（女子）は、

優勝杯をご持参下さい。

（3）今大会は『高体連主催大会参加者災害補償制度』の対象となります。

（4）ご不明な点がありましたら、当番校事務局、箭内までお問い合わせ下さい。

　　　 連絡先：TEL　0155-33-5811　　FAX　0155-33-3703